

2月17日開講



ハートレーニング

ハートレー

急がば学べ

求職者支援訓練<<受講生募集案内>>

介護福祉士実務者研修養成科

訓練実施機関	株式会社 建築資料研究社		
訓練番号	5-02-12-002-05-0287	コース	実践コース
募集期間	令和 2年 12月 18日 ~ 令和 3年 1月 15日 ※ 応募状況により、募集延長を行う場合があります。		

訓練内容	科目	科目の内容	訓練時間
	学科	就職支援	応募書類の作成方法、面接の受け方
安全衛生		職場の安全衛生、心身の健康管理	1時間
人間の尊厳と自立		人間の尊厳と自立	6時間
社会の理解 I		介護保険制度	6時間
社会の理解 II		生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践に関連する諸制度	30時間
介護の基本 I		介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理	12時間
介護の基本 II		介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全	23時間
コミュニケーション技術		介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	24時間
介護過程 I		介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	24時間
発達と老化の理解 I		老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	10時間
発達と老化の理解 II		人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点	20時間
認知症の理解 I		認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本	10時間
認知症の理解 II		医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実践	20時間
障害の理解 I		障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児者や家族へのかかわり・支援の基本	10時間
障害の理解 II		医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実践	20時間
医療的ケア (知識)		医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引 (基礎的知識・実施手順)、経管栄養 (基礎的知識・実施手順)	54時間
こころとからだのしくみ I		介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔)	20時間
こころとからだのしくみ II		人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	64時間
介護職に必要な周辺知識		介護職の感染予防、療養環境の清潔・消毒法	1時間
修了評価		評価(人間の尊厳と自立、社会の理解 I、社会の理解 II、介護の基本 I、介護の基本 II、コミュニケーション技術、生活支援技術 I、生活支援技術 II、発達と老化の理解 I、発達と老化の理解 II、認知症の理解 I、認知症の理解 II、障害の理解 I、障害の理解 II、こころとからだのしくみ I、こころとからだのしくみ II、介護過程 I、介護過程 II、医療的ケア(知識))、訓練修了評価	21時間
修了評価後解説	各修了評価後の解説、訓練修了評価後の解説	34時間	
実技	生活支援技術 I	生活支援と ICF、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等)、環境整備、福祉用具の活用等の視点	30時間
	生活支援技術 II	利用者の心身の状況に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	36時間
	介護過程 II	利用者の状態 (障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等) における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察	30時間
	介護過程 III	介護過程の展開の実際、介護技術の評価	54時間
	医療的ケア (演習)	喀痰吸引 (実施手順)、経管栄養 (実施手順)、喀痰吸引演習 (口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習 (胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習	36時間
	総合技術演習	実習報告検討会、グループワーク (グループ討議・意見発表会)	6時間
他	企業実習	介護施設等における介護実習 (3日間)	18時間

訓練対象者の条件	特になし		
訓練目標	訓練を通して、専門職としての職業に対する自信と誇りを持ち、更なるキャリアアップを目標とできるよう、そして介護業界で活躍できる人材育成を目的としている。		
訓練修了後に取得できる資格	介護福祉士実務者研修修了 (必要な時間を受講し、修了試験に合格しなければ取得できません。)		
訓練期間	令和 3年 2月 17日 ~ 令和 3年 8月 16日 (6カ月) (訓練日数 112日)	土日祝の 訓練実施の有無	有 無
訓練時間	9時 00分 ~ 16時 40分		
定員	12名 ※ 受講申込者が定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。		
受講料	無料		
自己負担額 (内訳も記載)	14,000円 (税込み) /教科書代 ※企業実習先への交通費、健康診断費 (実費) 及び法定講習の訓練欠席の場合の補講費用3,000円/時間		
施設見学会 日程 (要事前予約)	随時実施 ※募集期間に限ります 事前に電話にて予約して下さい。(問合せ先 047-422-7501/担当者…加藤)		

【職業訓練受講給付金について】

ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練等を受講する方が、一定の要件を満たす場合に支給されます。

◆支給額

- ・ 職業訓練受講手当 月額 10万円
- ・ 通所手当 職業訓練実施施設までの通所経路に応じた所定の額（上限額あり）
- ・ 寄宿手当 月額 10,700円

※支給申請の対象となる訓練期間（給付金支給単位期間における日数）が28日未満の場合は、上記手当について支給額を別途算定します。

※通所手当は、最も経済的かつ合理的と認められる通常の通所経路・方法による運賃または料金の額となります。

詳しい求職者支援制度については、住居所を管轄するハローワークへお問い合わせください。

PRポイント（就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績、新型コロナウイルス感染防止対策に係る取組み等も含む。）

☆☆未経験の方でも資格取得できる☆☆介護福祉士実務者研修

日建学院で、基礎力と応用力を兼ね備えた介護の専門家を目指しませんか？
経験豊富な講師陣とスタッフが皆様を応援します！

◆コース概要・カリキュラムの特徴◆

介護福祉士実務者研修による研修規定時間（450時間）より独自の時間数（560時間）を設定し、初学者が無理なく訓練を受講できるようになっています。経験豊富な講師陣のもとで基本から専門的知識と技術を習得し、現場での即戦力となるしっかりと技術が身につきます。また施設実習もあり、働く前に現場経験が出来ます。**国家試験でもある介護福祉士の受験要件にもなっている研修**ですので、将来介護の専門家としてもスキルアップが目指せます。

◆就職支援◆修了後すぐに働くことができるようスタッフがサポートします！

- ・ 修了生の就職先は社会福祉法人の特別養護老人ホームや介護老人保健施設、株式会社のグループホーム・有料老人ホーム、NPO法人の訪問介護やデイサービスなどがあります。
- ・ 有料職業紹介事業 [13-ユ-306913]

『働きたいけど、子育てもあるのでフルタイムは出来ない…短時勤務で働きたい！』

『できるだけ通勤時間が少ないところで働きたい！』

『将来の為に手に職をつけたいけど、今何をすればいいかわからない…』とお考えの方、

介護の仕事にチャレンジしてみませんか？

介護職なら、こんなメリットがあります！

★圧倒的に介護施設が多い⇒求人が多いので、求職中の皆さんの売り手市場です。

★シフト勤務が主な働き方なので、自分の予定に合わせたシフト勤務が可能。

★2025年問題といわれて5人に1人が75歳以上、3人に1人が65歳以上という時代に突入します。まだまだ介護職員が足りない為、『いま』だけではなく『10年20年先』も需要が高い業界です。



＜受講にあたっての注意事項＞

・ 介護福祉士実務者研修の資格取得については法律で定められた科目（法定講習）を受講し、かつ本校規定の560時間の受講が必要となります。その科目を欠席され時間数が不足しますと、資格取得が出来なくなりますので予めご注意ください。
（詳細については、当学院宛に直接お問い合わせ下さい。）

※補講を行う場合は有料（¥3,000/1時限）となります。

＜新型コロナウイルス感染防止対策に係る取組みについて＞

- ◎マスクの持参・着用、こまめな手洗い・うがい
- ◎授業開始前・終了後に職員による教室の拭き取り・消毒を行います。
- ◎通所前に各自ご自宅で検温をお願いしています。希望者は受付にて検温可
- ◎教室の窓や扉を開放し、換気を行いますので室温の変化には上着で対応をお願いします。
- ◎教室では間隔をあけての着席
- ◎受付や教室入り口に除菌スプレーを設置しています。



選考日	令和 3年 1月 29日	最寄駅から選考場所までの地図	
時間	受付開始 9:30~ 選考開始 10:00		
選考予約先（電話番号）	047（422）7501		
持ち物	受講申込書・筆記用具		
選考結果発送日	令和 3年 2月 3日郵送		
選考方法	面接・筆記試験・その他		
選考会場の住所	訓練実施施設と同じ		
最寄駅	J R ・ 京成 船橋駅 徒歩3分		
駐車場	無 ※公共交通機関をご利用下さい。		
受講申込書の提出先	提出方法 郵送・持参 に電話連絡をして下さい。 郵送先（郵送の場合のみ）：〒273-0005 住所 千葉県船橋市本町1-26-2 船橋SFビル 1F 電話番号：047-422-7501 担当者：加藤 宛	※いずれも可 事前	

訓練実施施設名	株式会社建築資料研究社 日建学院 船橋校		
訓練実施施設の住所	〒273-0005 千葉県船橋市本町1-26-2 船橋SFビル1F		
お問い合わせ担当者	加藤	メールアドレス	funabashi@br.ksknet.co.jp
TEL番号	047-422-7501	FAX番号	047-422-7850
駐車場	無 ※公共交通機関をご利用下さい。		